

自転車は
電動アシスト付き!
脚力に自信が
なくても大丈夫!



リヤカーメラ プロジェクト メンバー募集

2022年10月29日(土)~2023年1月9日(月・祝)に八戸市美術館で開催する、佐藤時啓(写真家・美術家)の展覧会「佐藤時啓-八戸マジックランタン-」に先行して、「リヤカーメラ」を運行します。現在、10月、11月の本番に向けて、自転車をこいでリヤカーメラを動かしたり、お客さまを案内したり、一緒にプロジェクトを運営するメンバー(アートファーマー)を募集しています。

リヤカーメラとは?

カメラの原理構造である「カメラオブスクラ」を荷台に乗せたリヤカーと自転車を組み合わせた、佐藤時啓氏が発明した移動式巨大カメラです。自転車で引くと、外の景色が映像になって、リヤカーメラ内の白板に映ります。

【準備1】カメラの仕組みを学ぼう

9/4(日) 13:00~15:00 八戸市美術館

佐藤時啓氏によるレクチャー(作品やカメラの仕組みについてなど)、リヤカーメラ乗車体験

【準備2】リヤカーメラを運転してみよう

9/18(日) 13:00~15:00 八戸公園

リヤカーメラ運転練習やコース検討

【本番1】リヤカーメラを動かし、 お客さまに体験してもらおう

10/10(月・祝) 10:00~16:00 八戸公園

リヤカーメラの運転、お客様のご案内(イベント「リヤカーメラに乗ってみよう」の運営)

【本番2】リヤカーメラを動かし、 お客さまに体験してもらおう

11/6(日) 10:00~16:00 八戸市美術館

リヤカーメラの運転、お客様のご案内(イベント「リヤカーメラに乗ってみよう」の運営)

参加について

- 定員|20名程度
- 参加費|無料
- 対象|中学生以上。準備、本番1回ずつ以上の参加を推奨。
- 募集期間|随時

展覧会情報 佐藤時啓-八戸マジックランタン-

会期|2022年10月29日(土)~2023年1月9日(月・祝)
休館日|火曜日、12月31日、1月1日(1月3日は開館)
観覧料|一般800円(650円)、大学生・専門学校生
400円(300円)、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金
※展覧会フリーパス、その他各種割引あり
※11月3日(木・祝)、12月24日(土)は無料デー

問い合わせ・申込み | 八戸市美術館

申込方法|メールまたは電話(休館日を除く10:00~19:00)
〒031-0031 青森県八戸市大字番町10-4
電話|0178-45-8338
MAIL|art@city.hachinohe.aomori.jp
HP|https://hachinohe-art-museum.jp



プロフィール 佐藤時啓

1957年山形県酒田市生まれ。1981年東京藝術大学美術学部彫刻科卒業、1983年同大学大学院美術研究科修士課程修了。1993年メルセデスベンツ「アーツコープ」グランプリ受賞、2015年第65回芸術選奨文部科学大臣賞受賞、第31回東川賞国内作家賞受賞。現在、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授。
「第6回ハバナ・ビエンナーレ」(1997)、「第9回バングラデシュ・ビエンナーレ」(1999)ほか、多くのグループ展や国際展に参加するほか、「Leslie Tonkonow Gallery」(2019)「Haines Galerie」(2010)、「Piet Hein Eek」(2019)、「Micheko Gallery」(2021)などの画廊や、「酒田市美術館」(1999)、「シカゴ美術館」(2005)、「Frist Center for the Visual Arts」(2010)、「東京都写真美術館」(2014)、「鶴岡アートフォーラム」(2015)などの美術館にて個展開催。